

「頑張れ!」「早く、早く!」  
秋晴れの中、元気な声援が飛び交います。

10月21日、西岡の市総合公園で、第3回東温市民大運動会が開催され、市内35分館から5000名余りの市民が参加して、綱引きや玉入れ、リレーなど12種目にわたる競技に汗を流しました。

当日は朝から晴天。気温もぐんぐん上がり、絶好の運動会日和となりました。

午前9時から始まった開会式では、ファンファーレに続いて一同に選手が入場。西岡分館の石井体育委員が「練習してきた成果を十二分に発揮し、力を合わせ、正々堂々とがんばります。」と力強く宣誓。開会式に続いて、参加者全員によるラジオ体操でウォーミング・アップです。

競技は、幼稚園や保育所の園児たちが参加した「玉入れ」で幕を開けました。なかには、まだヨチヨチ歩きでお父さんやお母さんに手をひかれていた子どもたちも出場し、会場からはあたたかい拍手が送られていました。

カラフルなサイコロをころがす「運だめし」からは、分館ごとに得点を競う対抗種目の開始です。

得点に関係がない団体種目であっても地域ごとの連帯意識は強く、ト

ラックの回りに設けられた分館ごとのテントからは「頑張れ!頑張れ!」の声援がわき起こっていました。  
「君は迷プレイヤー!」「ムカデでGO!」「一発勝負」など、午前

## Camera Sketch Special

# 走って!笑って! 地域がひとつに

### 第3回 市民大運動会

の部は、子どもから大人まで幅広い年代で楽しめる競技が多くあるのも、市民運動会ならではです。

おじいちゃんやおばあちゃんに手をひかれながらペアで出場した「一発勝負」では、真剣な眼差しでステイックを握る子どもたちのほほえましい姿に、会場内からは盛んな拍手が送られていました。

午前中最後の「分館対抗リレー」の予選が終わると昼食の時間です。

各分館のテントでは、気の合った仲間同士、昼食を囲みながら歓談する姿が見られました。

アトラクションのジャンケン大会が終わると、午後の部がスタート。運動会の花形を飾る「綱引き」が4つのグループに分かれて行われました。

「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声とともに、あっという間に勝負がついたり、時間いっぱいまで競い合ったりと、今年も名勝負が繰り広げられました。

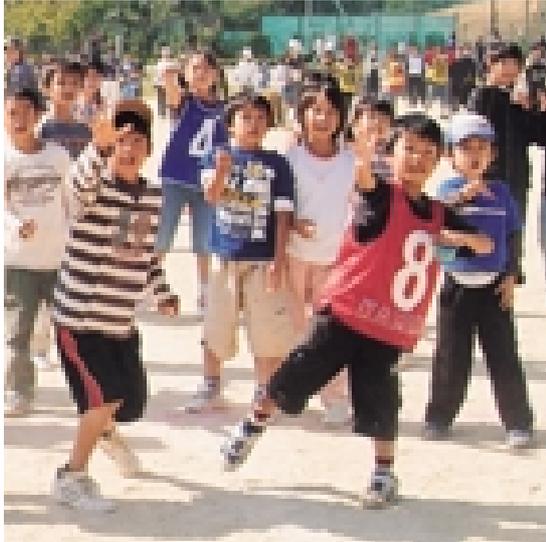
総合優勝に輝いた牛淵分館の体育部長をとめる井上さんは「陰で支えてくれる人がいるからできる運動会です。当日だけでなく、大会に向けた競技の練習や準備、終わった後の反省会と、地域をあげて親睦を深めるいい機会です。来年も優勝を目指してがんばります。」と話してい

ました。  
今年で3回目を迎えた市民大運動会。走って、笑って、地域がひとつになって、力を出し切った一日となりました。





Camera Sketch Special



走



笑

## 人権意識とは

「幸せになりたい」「自分らしく生きたい」という気持ちは、いつの時代にも、どここの国に生まれても、誰もが願うことではないでしょうか。

「人権」という言葉を聞くと、それだけで難しく考えてしまいがちですが、実は、私たち一人ひとりが幸せに生きるための権利なのです。

そして、この願いをかなえるために、育まなくてはならないのが「人権意識」です。

ところが、私たちの身の回りには、幸せを求め、豊かな生活をめざして生きたいという願いが、さまざまな偏見や不合理な理由などによって、不当に侵されています。

たとえば、女性に対する差別、いじめや虐待など子どもの人権問題、同和問題、障害者や外国人に対する差別や、最近では、インターネットで個人情報が出回るなど、新たな人権の問題もおきています。

人権は、私たち一人ひとりが、幸せに暮らすための権利です。

そして、人権を尊重し合うこととは、お互いの違いを認めることから始まります。

21世紀は、「人権の世紀」とも呼ばれ、わが国でも社会の国際化、高齢化、情報化などの進展にとともに、人権に関する課題はますます重要になっていきます。

## 世界人権宣言

12月10日は「世界人権デー」です。

わが国では、その前の1週間が人権週間とされ、全国各地で人権思想を普及のためのさまざまな催しがされています。

それは、第二次世界大戦後、人権を尊重することの必要性が国際的にも認識され、「世界人権宣言」が、1948年（昭和23年）12月10日にパリで開かれた第3回国連総会で採択されたことによるものです。

日本国憲法では、「基本的人権の尊重」をその基本原則の一つにしています。その第13条では、「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。」と定められています。

## 人間の幸せ

それでは、「幸せに生きる」ということは、どういふことでしょうか。

国連開発計画UNDPが、各国で人々がその持っている潜在能力をどの程度発揮できているかの度合いを毎年「人間開発指数」として公表しています。その判定資料として、各国の平均寿命、経済条件、教育普及

# 育てよう！ 一人ひとりの人権意識

12月4日から12月10日までの一週間は人権週間です。お互いの人権を尊重するためには、日ごろから一人ひとりが人権意識を高めていく努力が必要です。皆さんもこの機会に、人権について考えてみませんか。

11月4日に、北吉井小学校で人権の花贈呈式が開催されました。この贈呈式は、人権教育の一環として、誰もが持っている権利である「人権」に気づいてもらい、尊重してほしいという願いを花に託すものです。



## 人権擁護委員をご存じですか？



私たち人権擁護委員は、法務大臣から委嘱され、人権を擁護するためにさまざまな活動を行っています。この制度は、日頃地域に根ざした活動を行っている人たちが、地域の中で人権思想を広め、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたものです。

人権は、人間が幸福な人生を送るうえで、最も大切な権利です。お互いに人権を守ることによって明るい社会をつくるのが、私たちの願いです。

なお、人権問題でお困りの方は、お近くの人権擁護委員か法務局（TEL932-0888）までお気軽にご相談ください。

度を参考にしていますが、「長生きできるかどうか」ということは、その社会に、人権を守る制度や体制が整っているかどうかということに深い関係があります。

凶悪犯罪や伝染病を防ぎ、災害や貧困から人々を守り、障害者、高齢者などを保護する体制が整って初めて、長寿が可能になるというわけです。

わが国は世界一の長寿国で、国民の5分の1以上が高齢者になり、100歳以上の人も2万5000人を超えました。

でも、それだけで人は幸せを感じるのでしょうか。

「非常に幸せ」と答えた人の割合を示した国別のデータを見ると、意外にもそうではないことがわかります。

たとえば、経済的には世界で2番目に豊かな日本は、幸せ度では33位しかも日本は、生きる希望を失って自殺する人の割合が世界で10番目の高さです。

モノやお金は手に入れたものの、多くの日本人は本当に幸せだとは実感できないのではないのでしょうか。

アジアのヒマラヤのふもとにブータンという小さな国があります。

2005年の政府調査ではこの国に住む45%の人が「非常に幸せだ」

と答え、「幸せだ」も合わせると97%という結果になりました。

ブータンは国民一人当たりのGDP（国内総生産）は日本の約80分の1と貧しい国ですが、美しい自然に恵まれ、人々は助けあって昔ながらの生活を送っています。

ブータンは、日本がめざしてきたようなGDPやGNPといった経済のモノサシではなく、GNH（Gross National Happiness＝国民総幸福量）の高い国をめざそうという政策をかかげています。

もしかしたら、経済的には発展していない途上国の人たちの暮らしの中に、本当の幸せの手がかりが見つかるかもしれません。

### 人権の世紀にするために

社会の中で生きていく限り、私たちは、自分以外の多くの人と関わり

をもたなければなりません。

性別、年齢、国籍、宗教、文化、言語：と一人ひとり違い、さまざまな立場の人々がいますが、私たちは、とかく自分とは違う立場の人を「異質」とみなし、排除しようとする傾向があります。

しかし、これからの時代に求められているのは、多様性を認めあい、すべての人の人権が保障された社会をつくることです。

そのためには、まず相手を知ることが大切です。

人はそれぞれ違った個性をもっている、自分らしく生きたいという願いは同じはずです。

そして、その願いはだれでも平等に保障されなければなりません。

世界の一人ひとりの前向きな気持ち、「人権の世紀」へのエネルギーとなっていくのです。



## 認知症サポーター養成講座

尊厳をもって最後まで自分らしくありたい。

これは誰もが望むことですが、この願いをはばみ、深刻な問題に なっているのが「認知症」です。

認知症は誰にも起こりうる脳の病気によるもので、85歳以上では4人に1人にその症状があるとい われています。それでも、家族や 周囲の人々の理解と気づかいがあ れば穏やかに暮らしていくことは 可能です。

また、多くの人が認知症につい て正しい理解をもち、認知症の人 や家族を支える手だてを知ってい れば「尊厳ある暮らし」をみんなで 守ることができると考えます。

そこで、東温市では、認知症の 人とその家族を見守り、支えるこ とができる市民を一人でも増やし、 安心して暮らせるまちづくりを私 たち市民の手で展開していこうと「認 知症サポーター」の養成講座を6月 から開催しています。

講座は、一般の市民6名が研修 を受け、講師として活動しており、「東温市ふれあい・いきいきサロン」において、10月末までに10か所の 公民館や集会所で講座を実施しま した。参加者は合計242人にの

## まちの新しい介護予防⑥

元気な人も支援が必要な人も、生活機能の低下を防ぐことによつて、いつまでも自分らしい生活ができるよう自ら行動することが介護予防です。

東温市では、高齢者の方がいつまでも元気で、自分らしく、住み慣れた地域で暮らせることをめざす取り組みの一環として介護予防事業を行っています。



ぼっています。

講座に参加した人たちからは「認知症は恥ずかしい病気ではないとわかった」、「正しい理解と早期発見の大切さがわかった」、講師からは「皆さん興味を持ち、予防したいと感じている」、「正しく理解して目をそらさず向き合う姿勢が大切」という声が聞かれました。

そこで、皆さんと一緒に認知症

について考え、正しく理解し、一人でも多くの方々が認知症の人や家族の応援者となつて地域で活躍してもらええるヒントになればと、次のとおり「認知症サポーター養成講座」を開催します。

是非ご参加ください。

日時

12月18日(火)

### お口の健康教室

「固いものが食べにくくなった」、「お茶や汁物等でむせることがでてきた」、「口の渴きが気になってきた」など感じることはありませんか。

高齢になると、歯の数が少なくなる、だ液の分泌が減る、飲み込む力が弱くなることで、栄養がとりにくくなつたり、口内に細菌が繁殖しやすくなつたりします。そのため、低栄養や気道感染・肺炎をひきおこすこともあります。口腔ケアは毎日必ず行いましょう。

お口の健康教室では、次のとおり歯科医師や歯科衛生士が講話と実技指導を行います。

場所は、重信地区と川内地区で

昼の部 13時30分～3時

夜の部 19時～20時30分

場所 市役所 4階 大会議室

内容

ビデオとテキストによる講話

参加いただいた方にサポーターの印であるオレンジリングをさしあげます。

参加費 無料

問い合わせ先

市役所 介護福祉課

☎964・4411

# 平成20年4月から新しい健診が始まります！その1

平成20年4月から「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、医療保険者（\*注1）が、内臓脂肪型肥満に着目した、特定健診・特定保健指導を実施します。これは、食習慣や運動不足等によっておきる生活習慣病を予防するため、保健指導に重点をおいた健診です。それにより、市の実施する各種健診が次のようになります。

## 現行 集団検診

東温市	基本健康 診 査	対 象 者 40歳以上の市民	
	その 他 の 検 診	検診の種類により 対象年齢が異なる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種がん検診</li> <li>・骨粗鬆症検診</li> <li>・歯周疾患検診</li> <li>・肝炎ウイルス検診</li> <li>・女性健診</li> </ul>

## 20年4月以降 集団検診

東温市	特定健診	40～74歳の人	東温市国民健康保険加入者
	後期高齢 者の健診	75歳以上	広域連合より委託を受けて実施
	その 他 の 検 診	検診の種類により 対象年齢が異なる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種がん検診</li> <li>・骨粗鬆症検診</li> <li>・歯周疾患検診</li> <li>・肝炎ウイルス検診</li> </ul>

東温市国民健康保険以外の40～74歳の方は、加入している医療保険者が指定する健診機関等で受診します。

（注1）医療保険者とは？

たとえば、50歳の方が病院で受診し治療費が10,000円の場合

保険者が7000円を後日病院へ 支払います。	3000円の自己負担金を 病院窓口へ支払います。
---------------------------	-----------------------------

医療保険者とは、この7割分についての支払いができるように、加入者から保険料(税)を集めたり、病院へ支払いをする運営主体のことをいいます。

この運営主体には、次のものがあります。

- 政府管掌健康保険（政管健保）  
[ 社会保険事務所と表示されています。 ]
- 組管掌健康保険（組管健保）
- 船員保険
- 共済組合
- 国民健康保険組合（国保組合）
- 市町村国民健康保険（市町村国保）

自分がどの保険に加入しているかは、保険証に書かれている「保険者」の名称でわかります。

くわしい健診の方法等については、決まり次第お知らせします。

問い合わせ先 健康推進課 ☎ 964-4407  
川内健康センター ☎ 966-2191

日時・場所  
平成20年1月30日(水)

1回ずつ2回予定していただきますので  
参加しやすい場所にお越しください。  
参加者は、各会場それぞれ50名  
程度となっています。

13時30分～15時  
中央公民館  
平成20年2月6日(水)  
13時30分～15時  
川内健康センター

内 容  
歯科医師による講話

「口腔ケアについて」  
講話後歯科衛生士によるブラッシング指導があります。  
講 師  
さくら歯科  
歯科医師 毛利 武文 先生  
参加費 無料

人数が多い場合は先着順とさせていただきます。  
問い合わせ先  
市役所 介護福祉課  
☎ 964・4411  
地域包括支援センター  
☎ 955・0150

12月21日は、昭和21年「昭和南海地震」が発生した日です。

この昭和南海地震は潮岬南方沖を震源とするマグニチュード8.0の大地震で、西日本では地震動や津波による甚大な被害が発生しました。

この日が、県防災対策基本条例に基づき「えひめ防災の日」と定められ、県、市町、消防、自主防災組織など総ぐるみで、防災意識啓発や防災訓練等に取り組みこととされています。

今後発生が心配されている南海地震などの大規模災害が起きたとき、県、市町、消防など防災関係機関は、救済・救助活動に全力をつくしますが、まずは、皆さん自身が自分の身を守る事が不可欠です。防災週間には、次のことを行い、万が一の場合に備えましょう。

家族やご近所どうしで誘い合って防災訓練やキャンペーンなどに積極的に参加する。

12月21日は『えひめ防災の日』  
12月17日～23日は『えひめ防災週間』

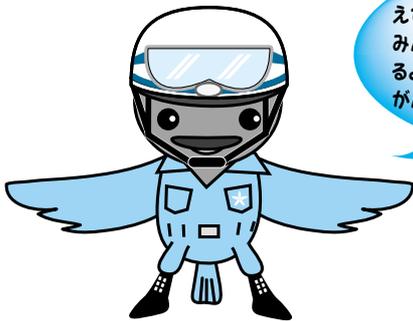
# 自分の命は自分で守る を原点に

非常時の際の持出品を準備する。  
避難所や避難路を確認する。  
家具等の転倒防止や家屋の耐震化を行う。

## 防

災対策の幅広い普及啓発活動を実施するため、愛媛県では防災キャラクターを募集し、全国からいただいた応募(186点)からキャラクターが選ばれました。

これは、愛媛の県鳥「こまどり」をモチーフとして、多くの方に親しまれるデザインとなっています。



えひめ防災マスコットキャラクターです。みんなに防災対策をしっかりともらえるよう、防災キャンペーンなどでのPRにがんばります！

## 平成19年度 東温市総合防災訓練

日時 12月23日 日曜日(小雨決行)



第1部 9時～11時25分 重信川河川敷右岸(横河原)  
第2部 13時～15時 レスパシティ駐車場(見奈良)

### 参画団体

東温市・東温市消防団・横河原区自主防災会・上村区自主防災会・滑川自治区・東温市社会福祉協議会・東温市災害ボランティアアマチュア無線の会・東温市医師会・国土交通省四国山地砂防事務所・松山河川国道事務所・陸上自衛隊第14特科隊・松山地方气象台・松山南警察署・愛媛県・四国電力(株)・(株)四電工・(株)NTT西日本・(有)レスパスコーポレーション・(株)フジ・ダイキ(株)・生活協同組合コープえひめ・東温市建設業者組合・東温市管工事業協同組合・四国コカ・コーラボトリング(株)

### 第1部 実動訓練

#### 【訓練メニュー】

- ：災害対策本部設置訓練
- ：一般車輛による公道での停止訓練
- ：警察現地対策本部設置訓練
- ：地域避難訓練(上村集会所・滑川生活改善センター)
- ：防災ヘリ要請、上空視察訓練
- ：アマチュア無線災害時運用訓練
- ：災害ボランティアセンター開設訓練
- ：地域イントラネット災害時運用訓練
- ：避難所開設訓練
- ：自衛隊要請訓練と自主防災組織との救出訓練
- ：消防と自主防災組織との救出・救護・消火訓練
- ：四国電力非常電気供給訓練

### 第2部 レスパシティ

- ：土石流3D体感シアター
- ：土石流模型実験装置「とめ太郎」
- ：愛媛県による防災啓発コーナー
- ：防災グッズ展示
- ：NTT伝言ダイヤル一般運用 他
- ：松山地方气象台計測機器展示

問い合わせ先 総務課 危機管理室 Tel.964-4400

# 入札結果を公表します!

市では、広く行政情報を公開し、事務事業の執行の透明性を確保するよう努めています。その一環として、指名競争入札の透明性を図るため、入札結果も公表しています。公表の対象となるのは、市が発注した工事等で、指名競争入札によって契約したものです。



東温市で執行した入札結果は次のとおりです。

(平成19年9月5日～10月17日分)

入札日	工事(業務)名	場所	工期	工事(業務)概要	落札業者	税込落札金額
9/5	重信地区統合簡易水道改良工事(121工区)	横河原・樋口	H19.9.7 ~H20.1.31	配水管布設工 250~50 L=2,249.3m	渡部電水工業(株)	66,675,000円
	樋口1号線道路改良工事(1工区)	樋口	H19.9.7 ~H20.3.25	樋口地区の集落を結ぶ道路改良 L=264.81m, W=4(5)m	(有)佐々木建設	28,350,000円
	樋口1号線道路改良工事(2工区)	樋口	H19.9.7 ~H20.3.25	樋口地区の集落を結ぶ道路改良 L=470.19m, W=4(5)m	(有)渡部興産	75,600,000円
9/18	樋口地区農業用排水路改修工事	樋口	H19.9.20 ~H20.2.20	水路改修工事 L=150m	(有)竹田建設	19,635,000円
	則之内東地区内生活道路舗装工事	則之内	H19.9.20 ~H19.12.20	コンクリート舗装工事 L=91.5m W=1.8m A=184m <sup>2</sup>	(株)塩坂建設	892,500円
	東温市立小学校教育用コンピュータ機器等借上業務	志津川・下林	H19.11.1 ~H24.10.31	教育用パソコン及び周辺機器の整備(借上業務)	(株)富士通四国インフォテック	(月額)770,700円
	小中学校印刷機借上業務	田窪他	H19.10.1 ~H24.9.30	印刷機4台の借上業務(保守含む)	アカマツ(株)	(月額)20,160円
9/25	東温市バイオマスタウン構想策定業務	東温市	H19.9.26 ~H20.2.20	構想策定業務 一式	アセス(株)	840,000円
	重信地区統合簡易水道改良工事(115工区)	西岡	H19.9.27 ~H20.2.15	配水管布設工 250~50 L=1,419.2m	(株)共進建設	39,690,000円
	重信地区統合簡易水道改良工事(117工区)	牛淵・南野田	H19.9.27 ~H20.1.15	配水管布設工 150~75 L=682.6m	(有)フジモト設備	13,177,500円
	重信地区統合簡易水道改良工事(129工区)	見奈良	H19.9.27 ~H20.1.15	導水管布設工 200~150 L=851.2m	(有)湯築設備	21,105,000円
	重信地区統合簡易水道改良工事(130工区)	田窪	H19.9.27 ~H20.1.31	配水管布設工 100~50 L=1,504.9m	(有)村上設備	20,265,000円
	井内上地区ほ場整備工事(第4工区)	井内	H19.9.27 ~H20.3.20	井内上地区 ほ場整備 整地工A=1.7ha	(株)塩坂建設	19,950,000円
	井内上地区ほ場整備工事(第5工区)	井内	H19.9.27 ~H20.2.29	井内上地区 ほ場整備 整地工A=0.9ha	丹下建設(株)	5,827,500円
	井内上地区ほ場整備工事(第6工区)	井内	H19.9.27 ~H20.2.29	井内上地区 ほ場整備 整地工A=1.6ha	丹下建設(株)	8,652,000円
10/3	騒音測定分析業務	東温市	H19.10.4 ~H20.3.30	騒音測定分析業務 一般地域7箇所 道路に面する地域3箇所	帝人エコ・サイエンス(株)	1,228,500円
	仮眠用布団一式等購入業務	横河原	H19.10.4 ~H19.11.9	仮眠用布団等 38組購入	(有)村上ふとん店	559,675円
	小型動力ポンプ積載車購入(2台)	横河原	H19.10.4 ~H20.3.18	小型動力ポンプ積載車 2台	(株)岩本商会	8,261,040円
	公共下水道汚水管渠工事(18工区)	東温市	H19.10.5 ~H20.1.31	開削PRP 150m/管 L=293.9m	(有)花山建設	12,075,000円
10/11	川内地区統合簡易水道改良工事(29工区)	北方	H19.10.29 ~H20.2.29	送・配水管布設工 200~300 L=986.8m	池田水道工業(株)	49,665,000円
	川内地区統合簡易水道改良工事(30工区)	北方	H19.10.29 ~H20.3.15	送・配水管布設工 400~300 L=910.6m	渡部電水工業(株)	87,045,000円
10/17	上林小学校屋内運動場大規模改造工事実施設計業務	上林	H19.10.18 ~H20.3.31	実施設計業務 一式	新企画設計(株)	3,570,000円
	則之内丁字ヶ谷池改修工事	則之内	H19.10.19 ~H20.2.15	堤体グラウト工 L=40m	(株)愛媛建設コンサルタント	22,050,000円
	松瀬川笠張池改修工事	松瀬川	H19.10.19 ~H20.3.10	堤体工(法面保護工) L=112m	丹下建設(株)	6,373,500円
	樋口地区ほ場整備工事(3-2工区)	樋口	H19.10.19 ~H20.3.20	ほ場整備工 一式	(有)杉原工業	7,906,500円
	上樋新村線道路改良工事	野田3丁目	H19.10.19 ~H20.3.15	上樋新村線の道路改良 L=182m, W=5.0(7.5)m	日進建設(株)	24,360,000円
	東温市内ガードレール設置工事	東温市	H19.10.19 ~H19.12.20	ガードレール設置 12箇所 L=209.0m	瀬戸内ライン工業(株)	3,202,500円
	重信地区統合簡易水道改良工事(124工区)	西岡	H19.10.19 ~H20.3.17	配水池築造工 1池、ステンレス製V=2,600m <sup>3</sup>	森松工業(株)	500,850,000円
	市道一円補修工事その2	市内	H19.11.13 ~H20.3.31	舗装補修工A=12,900m <sup>2</sup> 、雑工一式	四国道路(株)	35,280,000円
	南方西公園整備工事	南方	H19.10.31 ~H20.3.25	公園整備工A=3,417m <sup>2</sup> 、敷地造成工 園路広場工、遊戯施設工 他	(株)富久	25,200,000円

なお、記載内容については、工期等の変更が行われる場合があります。

## 10/16 熱唱！千の風になって

### 学校への芸術家等派遣事業

10月16日、学校への芸術家等派遣事業として、テレビやラジオのパーソナリティとして活躍中のらくさぶろうさんが南吉井小学校へやってきました。らくさぶろうさんは、音楽の楽しさや素晴らしさについて話しながら、県内で活躍する演奏アシスタントのピアノやフルートの伴奏に、「千の風になって」などを熱唱し、体育館に集まった児童たちから大きな拍手が送られていました。



## 10/17 優雅な調べに魅せられて

### 2007東温国際音楽の日記念 クラリネットと室内楽の夕べ

10月17日、2007東温国際音楽の日を記念して「伊藤志帆クラリネットと室内楽の夕べ」と題したコンサートが中央公民館大ホールで開催され、多くの愛好家が本格的なクラシックを堪能しました。10回目を迎えたコンサートは、東温市出身のクラリネット奏者・伊藤志帆さんをお迎えし、モーツァルトやシューベルトの曲目をピアノやヴィオラとともに演奏。予定曲目の終了後には、アンコールを求める拍手が沸き起こっていました。



## 10/19 森と川と海がひとつに

### 環境サミット 自然はともだち

10月19日、西谷小学校で「環境サミット～自然はともだち～」という交流学习が開かれました。これは、西谷小学校が平成18年度から2年連続で「森はともだち」推進事業の指定を受けて、取り組んだ学習の集大成として行われたものです。

昨年の環境サミットでは、森を守る西谷小学校の児童が、海を守る愛南町立東海小学校を訪れ、交流を深めましたが、今回は、東海小学校に加えて、肱川の環境問題に取り組んでいる大洲農業高校も参加しました。

午前10時、3校の児童や生徒は塩ヶ森ふるさと公園に集合し、出会いの交流会で自己紹介を行ったあと、森林を守るための間伐作業に取り組みました。海の学校では初めて体験する児童もいましたが、懸命に取り組んでいる様子が印象的でした。

作業が終わると、一行は小学校の校庭に移動し、井内の棚田でとれた新米を使ったりたんぼ鍋など様々な料理「森のごはん」が並び交歓会が行われ、その後、3校の児童と生徒がお互いの環境学習を発表しました。

森の中で生まれた子どもたちの取り組みは、川を流れ、海まで広がろうとしています。



## 10/22 夕暮れ時の交通事故防止を 夕暮れ時のライト点灯キャンペーン

秋から年末にかけては日没が早くなり、夕暮れ時の交通事故が増えてきます。この時間帯の交通事故を防ぐため、早めにライトを点灯してもらおうと、10月22日、市役所前の県道沿いで夕暮れ時のライト点灯キャンペーンが実施されました。松山南警察署や松山南交通安全協会などの関係機関の参加者は、「夕暮れ時は早めにライト点灯」とかかれたキャンペーン旗を掲げて、道行くドライバーに呼びかけていました。



## 10/22~23 山岳遭難に備えて連携 防災ヘリコプター合同訓練

東温市は、自然豊かな溪谷美に恵まれており、皿ヶ峰連峰をはじめ、多くの登山者が訪れています。近年、各地で山岳遭難が増加していますが、そのような際、傷病者を迅速に救助するために、東温消防署と愛媛県消防航空隊との合同訓練が10月22日・23日の2日間にわたって実施されました。

両日は午前9時30分に愛媛県の消防防災ヘリ「えひめ21」が、横河原の東温消防署河川敷ヘリポートに到着すると消防航空隊員がヘリコプターで遭難者を救助する際の注意点などについて説明。その後、職員たちは上空10メートルでホバリングするヘリから、ウインチで地上に降りたり、地上からつり上げられる訓練をしました。

午後からは、場所を上林森林公園へ移動して実践訓練です。山間部の上空を防災ヘリコプターで捜索活動しながら傷病者を発見すると、救助隊員や救急救命士を降下させ、ワイヤーや担架を使って動けなくなった傷病者の救助をして消防署河川敷ヘリポートへ搬送する訓練を行い、職員は本番さながらの真剣な顔つきで防災ヘリコプターとの連携を確認していました。



## 10/24 感謝と思いやりの心をもって 東温ライオンズクラブ C N25周年 記念樹贈呈式

10月24日、東温ライオンズクラブC N25周年を記念する記念植樹贈呈式が中央公民館で開かれ、高須賀市長をはじめ、東温市女性団体連絡協議会の皆さんが出席しました。式では、「市民の憩いの場になれば幸いです。」と東温ライオンズクラブの中井会長が挨拶し、東温市の木「はなみずき」50本を贈呈。市の木は、中央公民館をはじめ、さくらの湯や白猪の滝など市内各所へ植樹されました。



## 10/26 今年も老人パワー健在！ 老人クラブ大運動会

10月26日、老人クラブ連合会が主催する老人クラブ大運動会が、ツインドーム重信で老人クラブ会員、約900名を集めて盛大に開催されました。運動会は、恒例となったグランドボーリングやボール送りなど7つの対抗競技とじゃんけん大会など2つの団体競技で競われ、途中、集中豪雨で体育館の照明が停電するハプニングが起りましたが、会場は老人パワーの熱気でいっぱいになっていました。



## 10/28 参上！ジバサンギョー 商工会産業まつり

地域の宣伝や地元の活性化などのキャンペーンで活躍するご当地ヒーロー。全国各地にご当地ヒーローが登場して話題を集めていますが、東温市にもご当地ヒーローが誕生しました。

その名は「笑興宣隊（しょうこうせんたい）ジバサンギョー」。子どもたちに地元の産業を身近に感じてもらい、地域を盛り上げるという使命のもとに「ジバン星」からやってきたのです。

「ジバサンギョー」は、短気でせっかちな商人気質の「商業レッド」、繊細さと職人魂を兼ね備えた「工業ブルー」、知的で協調性のある「企業イエロー」で編成され、10月28日に開催された産業まつりで初お披露目となりました。

数多くのテントが立ち並び、マグロの解体実演やピンゴゲーム大会などで多くの来場者で賑わう中央公民館に、人々の邪魔をする悪役の「否定怪人ジャマシ」が現れると会場は騒然となり、子どもたちは一斉にステージ前に集まりました。いよいよ「ジバサンギョー」が登場し、大格闘のすえ、「怪人ジャマシ」とその一味をやっつけると子どもたちから大きな声援を受けていました。



## 11/1 親子で元気アップ！ 幼稚園 四国ブロック研修会

5歳までの幼児はいろいろな運動ができるようになる時期です。親子で楽しみながら体を動かしてもらおうと、11月1日、四国国公立幼稚園ブロック研修会愛媛大会が実施されました。会場となったツインドーム重信には、各幼稚園の年長園児と保護者ら約350名が集合し、音楽によって行うリズム遊びや親子で楽しむダンスなど、親子のスキンシップを通じて体を動かすことの楽しさを実感していました。



## 11/1 行政への積極的な参加を 模擬議会

11月1日、模擬議会が市役所5階の議場で開催されました。この模擬議会は本物の議会を体験することで行政への積極的な参加を呼びかけようと、今回初めて行われたもので、東温市連合婦人会と東温市老人クラブ連合会の会員24名が出席。本会議さながらの一般質問に、満席となった傍聴席からは熱い視線が送られていました。



## 11/3 山里に秋の賑わい 白猪の滝まつり

11月3日、河之内の間屋地区で恒例の白猪の滝まつりが行われました。秋のイベントとして定着しているこのまつりですが、当日は絶好の行楽日和にさそわれて、朝早くから例年以上に大勢の人が山里を訪れました。今年はお馴染みのもち撒きやおにぎりの無料サービスなどにあわせて、東谷小学校の児童による東谷踊りも披露され、人々を楽しませていました。



## 11/3 ふれあいながら文化を学ぶ 重信中学校文化祭 体験講座

文化の日の11月3日、重信中学校の文化祭行事の一環として体験講座が実施されました。これは地域との交流を深めながら、文化に接する機会をつくろうと2年前から始まったものです。生徒が自分自身で選んだ教室では、講師となった地域の方々の熱心な指導にふれ、地域文化の奥深さや大切さを真剣な眼差しで学んでる姿が見られました。



## 11/2~4 芸術の秋を満喫 東温市文化祭

11月2日から4日までの3日間、東温市文化協会が主催する東温市文化祭が中央公民館で開催されました。今年は川内公民館が改修工事のため、中央公民館のみの開催となりましたが、期間中は、おだやかな天候に恵まれ、多くの方が会場を訪れました。また、最終日には大ホールで合同発表会が開かれ、華麗な衣装に身を包んだ演者の皆さんが日ごろの練習の成果を披露していました。



# SPOT NEWS

# スポットニュース

## 市役所からのお知らせ

社会福祉課から

Tel.964-4406

### 放課後児童クラブ

#### 指導員募集

東温市では、放課後児童クラブ事業の拡充のため、指導員を募集します。

放課後児童クラブとは、保護者が就労などの理由により家庭に不在であり、児童の面倒を看ることができない世帯の児童（1年生から3年生）を、放課後児童クラブでお預かりし、生活と遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る事業です。

募集人員

パート指導員 若干名

勤務内容

- ・ 学校開校日は午後1時から午後7時まで、繰替休校日は午前8時から午後7時まで、土曜・長期休業期間は午前8時から午後6時まで
- ・ 長時間開設の際は交代制勤務となります。

資格等  
保育士、幼稚園・小学校教諭資格などがある方を

優先します。  
賃金  
時給770円～850円

### 臨時保育士募集

採用予定人員 若干名

雇用開始

平成20年1月以降

受験資格

平成19年4月1日現在55歳（昭和27年4月2日以降生まれ）までで、保育士の資格を有する方（保育士登録が完了した者）  
月給 148,000円  
提出書類

履歴書及び資格登録証の

写しを持参、または郵送

してください。

受付期間

11月1日～12月7日

採用試験

試験日

12月16日（日）

内容 作文・面接

### パート保育士募集

採用予定人員 若干名

雇用開始

平成20年1月以降

受験資格

平成19年4月1日現在55

時給・日給

時給 850円  
日給 6730円

提出書類

履歴書及び資格登録証の

写しを持参、または郵送

してください。

受付期間

11月1日～12月7日

採用試験

試験日 12月16日（日）

内容 作文・面接

### 問い合わせ及び提出先

〒791 0292  
東温市見奈良530 1  
東温市役所 社会福祉課  
TEL. 964-4406



### 若い女性の健康講座

若い頃からの自分の心身や生活習慣を見直す機会として、若い女性の健康講座を開催いたします。興味のある方は、1月25日（金）までに健康推進課または川内健康センターにお申し込みください。お待ちしております。

【対象者】 20歳以上の女性

【開催場所】 中央公民館2階 第1・2研修室

【受付時間】 9時30分～10時

【参加費】 無料

	日時	内容	講師
1	1月31日（木） 10時～11時30分	講演 『若い今だからこそ丈夫な体づくり ～骨貯蓄をめざそう～』	医学博士 渡部 和子 先生
2	2月14日（木） 10時～11時30分	講演 『貧血を防ぐ食生活～バランス食について～』	管理栄養士 白方 幸恵 先生

いわがらこども館だより

☎960-5003  
 こども館の12月の行事をお知らせします。  
 親子で楽しむお話し会  
 幼児と保護者を対象とした絵本の朗読を  
 次のとおり行います。お気軽にご参加ください。  
 12月 5日(水) 11時～11時30分  
 12月19日(水) 11時～11時30分  
 場所 いわがらこども館 1階 図書室



教育相談室は  
 ☎964-3437  
 ☎966-6150  
 です!

地域子育て支援センター  
 Tel.966-2080  
 ファミリー・サポート・  
 センターとうおんから  
 Tel.990-1130

応援します！  
 あなたの子育て！

「近所に友達がない」「子どもが心配」「こんな時はどうしたらいいの」「そんな時お手伝いさせていたどくのが」「東温市地域子育て支援センター」と「ファミリー・サポート・センターとうおん」です。

子育て・サポート・

親子遊びの広場  
 (月1回第2火曜日開催)

親子で一緒に遊んだり、子育ての楽しさや悩みなどを気軽にしゃべりし合いましう。楽しい親子遊びや紙芝居、絵本の読み聞かせなどを行っています。

日時 12月11日(火)  
 9時30分～11時30分  
 内容 「クリスマス会」  
 クリスマスツリーを飾るう。

場所  
 中央公民館 大ホール

あおぞら広場  
 (週2回開催)

地域の親子が集える場所を提供しています。親子で楽しく遊んだり、おしゃべりをしながら、友だちづくりをしましょう。遊んだ後は、紙芝居や絵本の読み聞かせ、手遊びや親子ふれあい遊びなどを行っています。

火曜日 9時～11時

場所  
 川内健康センター2階  
 第2火曜日は子育て・サポート・親子遊びの広場です。

木曜日 9時～11時

場所  
 川内保育園園庭  
 (雨天時は、川内健康センター2階)  
 年1回、初回参加時に保険加入(保険料500円)が必要です。

育児相談

子育ての悩みや不安なことなどの相談をお受けして

います。ご希望があれば、家庭訪問します。

ファミリー・サポート・センター  
 とうおんのご案内

利用会員(子育てを助けて欲しい人)と協力会員(子育ての手助けや協力をしてあげたい人)を登録会員制度で、組織化した子育て支援です。登録をしていないと利用できません。事前に登録をしてください。

登録に必要な物  
 ・印鑑  
 ・お母さんの写真2枚(横2.5cm×縦3cm)家にあるスナップ写真でも可  
 協力会員さん紹介  
 今回は活動を始めて1年目のサポートさんですが、お子さんのお預かりや子育てサポート・親子遊びの広場で活躍してくれている子どもさんと遊ぶのが大好きなサポートさんの紹介です。

・土居 澄子さん  
 小さいお子さんに接する機会の少ない日々をすごしていましたが、自分の子育ての時は余裕がなく夢中で過ごした気がしま



協力会員 森 直子さん  
 協力会員 土居 澄子さん

す。ファミリー・サポートに登録して、今ではゆったりとお子さんたちの可愛い笑顔を見ながら子育ての楽しさを味わっています。

森 直子さん  
 登録して半年ですが、サポート支援で幼稚園等に出入りすることが多くなり、子どもさんたちに「このおばちゃん知ってる!!」とよく声を掛けられます。みたことあるなあ...と見つめられることもしばしば。これからも、温かさやユーモアを心がけながら、元気で楽しい子どもさんたちとたくさん出会っていききたいです。